

多機能化を目指す国際観光センター・フロイデに関するアンケート調査

## 結果報告書

平成30年6月

犬山市

# 目次

<b>1. アンケート調査の概要</b>	
(1) 調査の目的	..... 1
(2) 実施状況	..... 1
<b>2. アンケート回収票の信頼性</b>	..... 2
<b>3. アンケート集計結果</b>	
(1) 調査回答者の属性	..... 3
(2) フロイデの利用状況	..... 4
(3) フロイデホールの今後のあり方	..... 5
(4) フロイデの使用料の免除(減免)について	..... 7
(5) フロイデの駐車場について	..... 8
(6) その他	..... 9

## 1. アンケート調査の概要

### (1) 調査目的

フロイデは、犬山の豊かな観光資源と国際交流とを関係付ける拠点として 1995 年に建設され、これまで多くの国際会議や交流事業を支えてきた。

しかしながら、近年、社会情勢やニーズの変化により、「国際観光の振興」「国際交流の促進」という利用だけではなく、新たな需要が増加してきており、施設のあり方についてこれまでも様々な議論がなされてきた。

一方、老朽化した福社会館については、2020年3月に機能を停止する方針を決定したため、同会館が担ってきた各種機能を他の施設へ移転することが必要となった。この機能移転の受け皿の中心となる施設としては、フロイデが最有力候補であると考えている。

そこで、これを契機として、フロイデを「市民の様々な交流を促進し、市民が活躍することをサポートするための施設」と位置付け、多機能化することで、広く市民の皆さまに活用していただきたいと考えている。

本市では、「福社会館の閉館(跡地活用)、フロイデの多機能化」に関するプロジェクトチームを編成し事業を推進しているが、事業を具体化していく上で市民の意向を市の方針決定に反映させることが重要であると考え、アンケートという形で実施したものである。

### (2) 実施状況

実施時期	平成30年4月20日(金曜日)から 平成30年5月18日(金曜日)まで
対象者	市内在住の20歳以上の方、1,200名
抽出方法	20代から60代以上までの各年代を均等に、各地域比率に応じて無作為に抽出
調査方法	郵送による配付、回収
発送通数	1,200通
回答通数	440通
回答率	36.6%

## 2. アンケート回収票の信頼性

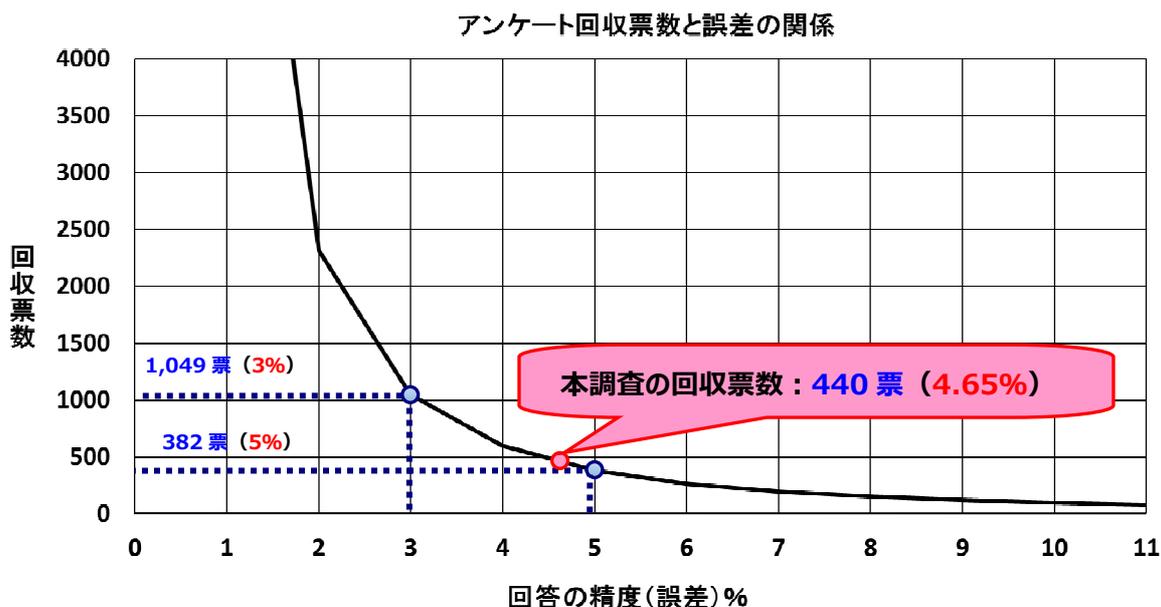
アンケートの回収票数と精度(誤差)との関係は、票数が多いほど精度(誤差)は高くなる(誤差は小さくなる)ことは想像にたやすい。しかしながら、その関係は一定ではなく、ある一定の数を超えると、票数を増やしても精度(誤差)はほとんど変化することはない。

統計学的には、この精度(誤差)は 3~5%以内であれば良いとされており、本調査に置き換えると 382~1,049 票となる。つまり、有効回答票の回収票数がこの範囲であれば、住民意向の把握として十分信頼性があると言える。

本調査では、440 票の有効回答票数があったため、精度(誤差)は 4.65%となった。(下記のイメージ図および算定式参照)

これは、例えば、今回の無作為抽出した市民とは異なる市民の方々を対象として、同様の調査を 100 回実施したとしても、ほぼ同じ結果が得られるということを意味している。

以上のことから、「本調査は住民意向の把握として十分信頼性を確保している」ということが言える。



### 【アンケートで必要となる回収票数の算定式】

必要な標本数 =  $N / \{ (E/K)^2 \times (N-1) / (P \times (1-P)) + 1 \}$

N: 母集団(アンケート対象者数: 犬山市の 20 歳以上の人口、60,966 人と定義)

E: 回答の精度(一般的には誤差 3~5% が望ましいとされている)

K: 信頼度係数(信頼度によって一義的に決まる係数で信頼度 95% とした定数 1.96 に設定)

P: 予想される母集団比率(最も誤差が生じる母集団比率 0.5 に設定)

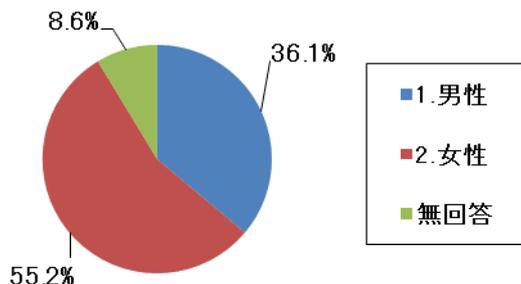
3. アンケート集計結果 ※ 図及び表中のデータ数値は、端数処理のため、合計と一致しない場合があります。

(1) 調査回答者の属性

問1 あなたの性別、年齢、職業、お住まいの地区について教えてください。

【 性別 】

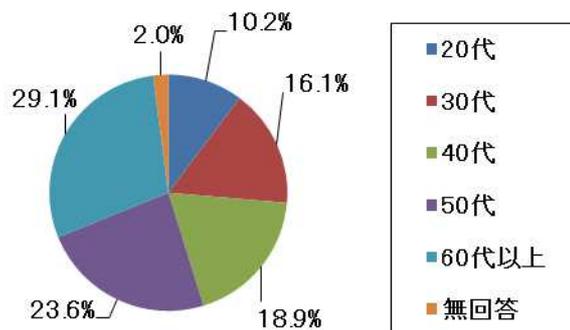
回答者の性別は、女性の方が多い結果となった。



解答肢	回答数	割合
1.男性	159	36.1%
2.女性	243	55.2%
無回答	38	8.6%
合計	440	100%

【 年齢 】

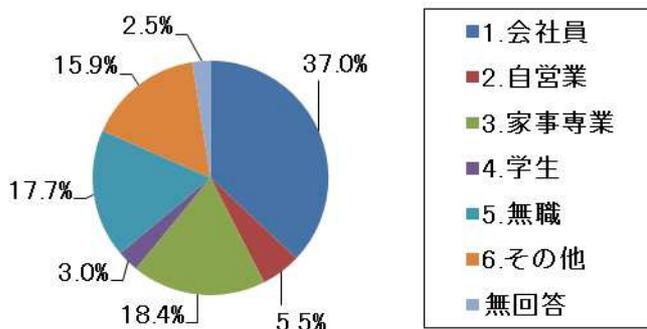
回答者の年齢は、60代以上が最も多く、次に50代が多く、20代が少ない結果となった。



解答肢	回答数	割合
20代	45	10.2%
30代	71	16.1%
40代	83	18.9%
50代	104	23.6%
60代以上	128	29.1%
無回答	9	2.0%
合計	440	100.0%

【 職業 】

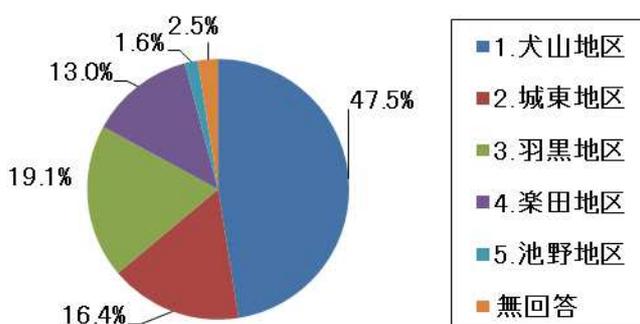
回答者の職業は、半数が会社員と最も多く、次に家事専業が多い結果となった。



解答肢	回答数	割合
1.会社員	163	37.0%
2.自営業	24	5.5%
3.家事専業	81	18.4%
4.学生	13	3.0%
5.無職	78	17.7%
6.その他	70	15.9%
無回答	11	2.5%
合計	440	100.0%

## 【 お住まいの地区 】

回答者の住んでいる地区の割合は、市全体の人口に対する地区別人口の割合と概ね一致する結果となった。



解答肢	回答数	割合
1. 犬山地区	209	47.5%
2. 城東地区	72	16.4%
3. 羽黒地区	84	19.1%
4. 楽田地区	57	13.0%
5. 池野地区	7	1.6%
無回答	11	2.5%
合計	440	100.0%

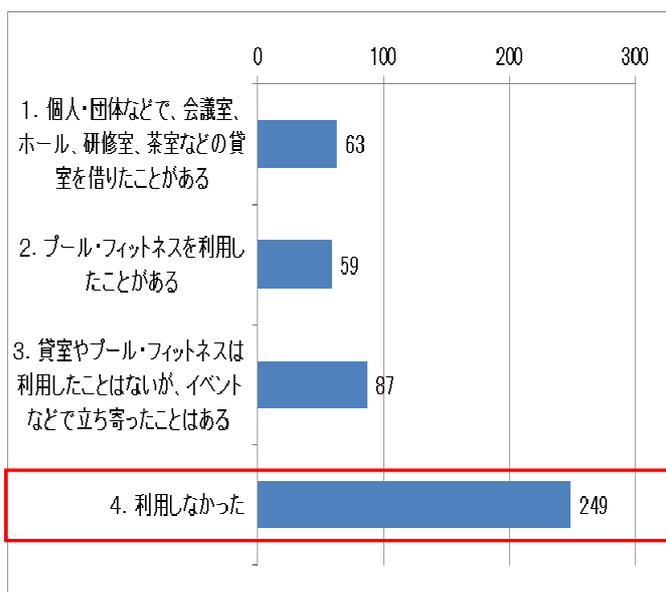
## (2) フロイデの利用状況

問2 国際観光センター・フロイデ(松本町四丁目 21)は、犬山の豊かな観光資源と国際交流とを関係付ける拠点として、1995年に建設された施設です。

あなたは、この1年で国際観光センター・フロイデを利用しましたか。

次の選択肢の中で、当てはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

フロイデのこの1年の利用状況は、「利用しなかった」が54.4%と半数以上を占め、次いで「イベントなどで立ち寄ったことがある」が19.0%、貸室利用やプール・フィットネスの利用は13.0%程度となった。



※ 無回答除く

解答肢	回答数	割合
1. 個人・団体などで、会議室、ホール、研修室、茶室などの貸室を借りたことがある	63	13.8%
2. プール・フィットネスを利用したことがある	59	12.9%
3. 貸室やプール・フィットネスは利用したことはないが、イベントなどで立ち寄ったことはある	87	19.0%
4. 利用しなかった	249	54.4%
合計	458	100.0%

### (3) フロイデホールの今後のあり方

**問3** フロイデの4階には、各種会議、講演、コンサートなど様々なイベントに利用することができる「フロイデホール(規模:340 m<sup>2</sup>)」があり、建設時にホール部分だけで約4億円を投資し設置しました。

このホールは、可動式の客席を操作することにより、以下の写真 A、B のように様々な利用形態に対応できる機能を持っています。利用実績としては、A の形態での利用が全体の6割を占め、B が4割となっています。

例)A:講演会、会議などに利用(収容人員 352 名)、

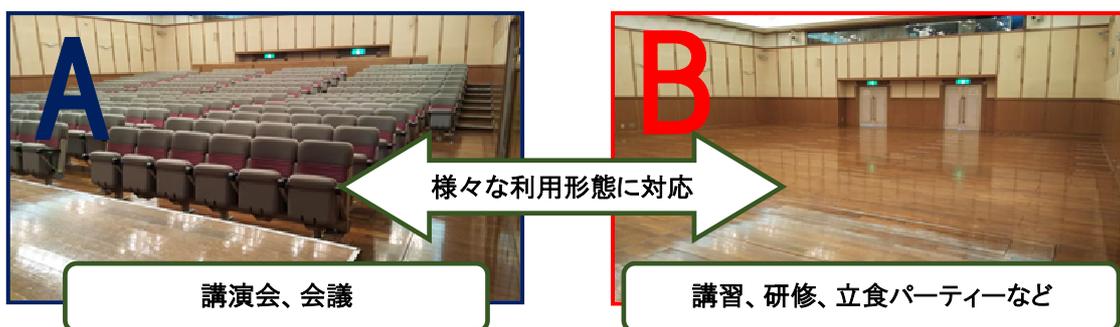
B:講習、研修、立食パーティーなどに利用(収容人員400名程度)

とても便利なフロイデホールですが、建設から 20 年以上が経過し、可動システムの老朽化に伴い、専門業者からは可動しなくなる可能性もあるとの指摘も受けております。そこで、本市では、この状況に対応するために、以下に示す3つの案を検討しています。

#### 【案1】

「これまでどおり利用者の要望に応じて、舞台、客席、照明、どん帳などを可動させるための改修工事を実施する。」

・5,600 万円程度の改修工事費および年間 340 万円程度の維持管理費を要するが、様々な利用形態に対応できる。



#### 【案2】

「床をフラット(平面)な状態で固定、会議机・椅子を購入、ロビーに倉庫を新設し収納。利用者が必要に応じて会議机・椅子を倉庫などから出して使用する。」

・床の固定工事費、会議机や椅子の購入費、倉庫設置費の合計 2,100 万円程度を要する。これらの維持管理費は不要。【案 1】よりも安価であるが、舞台や照明を可動させることはできなくなるなど、利用形態は限定される。また、利用者が必要に応じて机・椅子の設営をすることとなる。

次ページへ



**【案3】**

「舞台、客席を固定(出したままの状態)して使用する。」

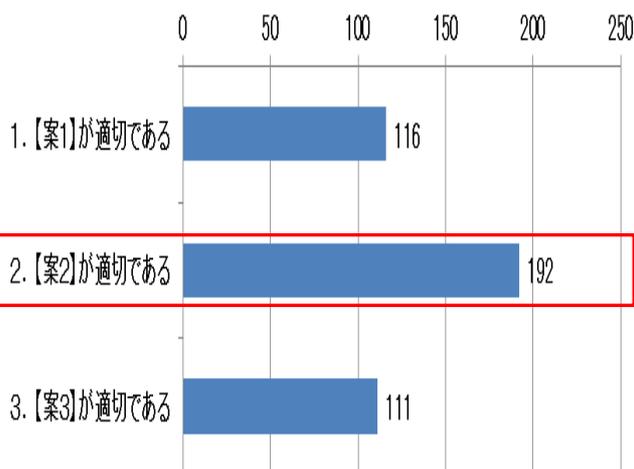
・床の固定工事費で560万円程度を要する。【案1】【案2】よりも安価であるが【案2】と同様に利用形態は限定される。椅子を固定するため、照明などの交換の際に高所作業台を運び込むことができないため、足場を組む費用として年間200万円程度必要となる。



あなたは、どの案が最も適切だと思いますか。

改修に必要なコストや今後の利用などを考えた上で  
次の選択肢の中で、最も当てはまるものに1つ○をつけてください。

フロイデホールの今後あり方については、「【案2】が適切である」が45.8%と最も多い結果となった。



※ 無回答除く

解答肢	回答数	割合
1. 【案1】が適切である	116	27.7%
2. 【案2】が適切である	192	45.8%
3. 【案3】が適切である	111	26.5%
合計	419	100.0%

#### (4) フロイデの使用料の免除(減免)について

**問4** フロイデは、ホールや会議室の利用にあたって使用料が必要な施設です。使用目的や使用団体に応じて使用料を免除する規定(減免規定)はありません。

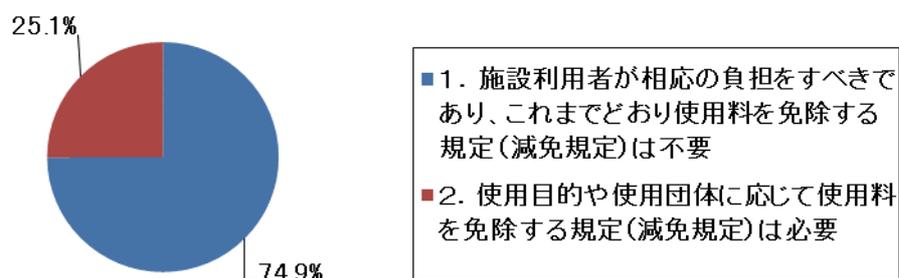
1年間の維持管理費は、約1億8,000万円です。一方、施設利用者が納めている使用料は約9,700万円であり、使用料だけでは維持管理費をまかないきれいでありません。そのため、不足する8,300万円については、市民が納めた税金から補填しています。つまり、施設を利用していない市民も施設の維持管理費を半分負担していることになります。

よって、本市としましては、フロイデが「市民の様々な交流を促進し、市民が活躍することをサポートするための施設」として生まれ変わった後も、減免規定を設けず、公平性、受益者負担の観点から、施設利用者には使用料の負担をお願いしたいと考えています。

あなたは使用料の免除(減免)に対する市の考えについて、どう思いますか。

次の選択肢の中で、当てはまるものに○をつけてください。

フロイデの使用料の免除(減免)については、「施設利用者が相応の負担をすべきであり、これまでどおり使用料を免除する規定(減免規定)は不要」が74.9%と多い結果となった。



※ 無回答除く

解答肢	回答数	割合
1. 施設利用者が相応の負担をすべきであり、これまでどおり使用料を免除する規定(減免規定)は不要	320	74.9%
2. 使用目的や使用団体に応じて使用料を免除する規定(減免規定)は必要	107	25.1%
合計	427	100.0%

## (5) フロイデの駐車場について

**問5** フロイデには、利用者用駐車場を建物の地下および敷地の北側に213台分(無料)確保しています。年に数回実施される規模の大きな行事の際には、駐車場が不足することがありますが、平常時に駐車場が不足することはありません。

今後、施設を多機能化することにより、新たな需要が生まれ、施設利用者が増加することはあると思いますが、恒常的に駐車場が不足することは想定しておりません。

また、施設の近隣で土地を購入して新たな駐車場を整備した場合、50台分確保するとしても約2億円の経費が想定され、現在の駐車場も一部借地(年間600万円程度)していることから、多額の費用をかけて駐車場を新設することは考えていません。

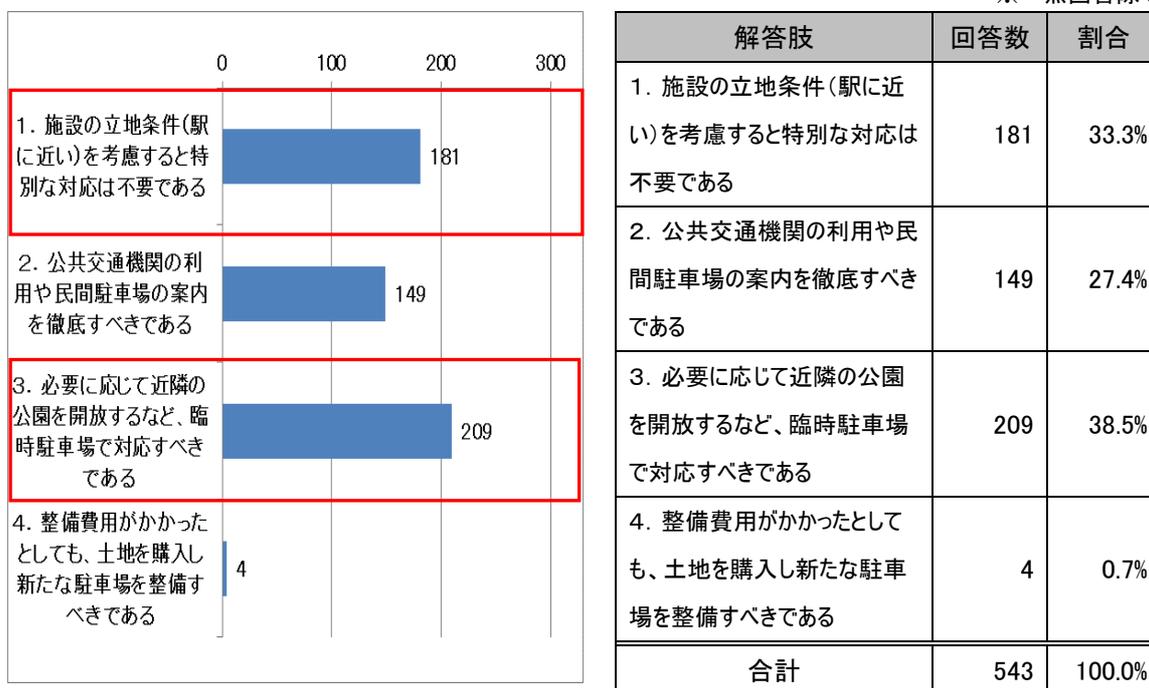
以上のような状況から、本市としては、年に数回想定される駐車場不足に対応するため、運営方法について検討しております。

あなたは駐車場の運営方法についてどのようにすれば良いと思いますか。

次の選択肢の中で、当てはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

フロイデホールの駐車場については、「必要に応じて近隣の公園を開放するなど、臨時駐車場に対応すべきである」が38.5%と最も多く、次いで「施設の立地条件(駅に近い)を考慮すると特別な対応は不要である」が33.3%と多い結果となった。

※ 無回答除く



その他、自由記述としては、「フロイデ利用者以外の人に駐車料金をもらう」、「フロイデ利用以外の駐車が散見している」、「立地が好条件であり、臨時で対応できずとも大きな影響はないだろう」、「新たに作る必要はないと思う」、「コミュニティバスの回数を増やす」、「利用者によってある程度区分けしてほしい」、「駐車システムを導入する」などの意見があった。

## (6) その他

その他、「フロイデの今後のあり方」に関して、ご意見がありましたら、ご記入ください。(自由記述)

主な意見は以下のとおりであり、各項目ごとに分類し、可能な限り原文に近い形で掲載している。なお、本アンケートと趣旨が異なるものに関しては掲載していない。

### 【施設のあり方全般】

・「国際観光センター」という肩書きのせいか、イメージ的に市民から遠いというか、日常的に遠い施設になっている気がします。ホールの収容人数も文化会館に比べて微妙に少ない。駅に近い特性を生かし、お年寄や学生が利用しやすい施設として、活用させることを願っています。

・私はフロイデを多目的施設に特化すべきと考える。観光に関する国際交流の拠点として、市民に寄与するのか観光客に寄与するのかわからない。もし、国際観光センターとしてあり続けたいのであれば、犬山駅西口に設けるべきではないか。このことから私はフロイデに対する市の方針に同意する。

・箱物行政の遺物の活用法を検討に取り組みご苦労様です。福祉会館機能で移転可能なものを見つけ、フロイデに移せませんか。市で管理するより、民間に貸し出す方がよいと思いますが。

・魅力的なイベントがなく、あっても知らない人が多い。誰でも集えるコミュニティーカフェ等作ってはどうか。

・維持費が高く廃止を考えるべき。

・設備管理、日常の管理・運用を民間に委託を検討して下さい。

・正直犬山に住んで40年近くですが、フロイデの利用は5回以内です。フロイデの機能は犬山市役所、体育館とかに分散するのもありなのかと思います。あまり魅力ある施設と思えません。

・これから人口減少していく時代になるので、必要な設備投資だけにしてもらいたいです。

・犬山への観光客が多い今日、何か大きな災害があった場合帰宅困難者が多数出る事が考えられます。・一時避難場所には使用できないでしょうか。・ホールを良くする事も大切ですが。

・維持費もかかる事だから、これ以上手を加える事はしないで、縮小の方向で進めてほしい。

・南部公民館との使い方について類似点多数。市民の為の福祉や観光客に犬山をアピールする場所として活用してはどうか。

・特に税金のムダ使いは厳禁。すべて費用対効果を必ず算出すること。

・楽田地区のため、少し遠い事もあり、今迄に数回しか入館しておりません。なぜか利用したい設備がないのか自分自身の施設に関心が向かないのかわかりませんが、勝手ですがもう少しインパクトのある設備になればと思います。

・市民に親しまれる福祉会館がなくなる事は、非常に悲しいことです。フロイデが親しみにくいのは、高い料金を設定しているからではないでしょうか。市民が行う文化活動を市のお金を使って応援することで市民が笑顔になれると思いませんか。フロイデホールの工事費・維持費を節約して市民の文化活動を後押しするべきだと思います。減免は必要です。文化活動を後退させてはいけません。元気な人を増やしましょう。

・だいたいフロイデで収入を得ようとするは無理だと思います。使い勝手が悪いように思います。一般の市民にはあまり縁がない所だと思います。必要性が感じられないと思います。

・犬山駅中心にあまり名高い物はなく、フロイデも市民の為に活用できる事業を計画していただきたく、市の発展を願っています。イベントに参加したいです。

・気軽に利用できるオープンカフェの様な飲食店があると良いと思う。

・市民の負担を極力削減する運営を。

・講習・研修・立食パーティーなどは、他の施設やホテルで対応可能かと思われる。コンサートや映画上映を市民参加型としてもっと企画してほしい。

・施設利用者を増加させるために、案内を増やす必要があります。利用料を安価にし、回転率を向上させていく。今後防災面でも活用できるようにして欲しい。もしくは民間に委託するかです。

・食べ物屋が一番人が集まる。フロイデに複数の飲食店を入れる。最上階のレストランや営業。伊仏和、焼鳥・焼肉等いろいろなジャンルのレストラン。夜の賑わいが重要。

・ピアノ発表会で使用させていただいた事があります。「多機能化を目指す」とのことですので、汎用性の高い使い方ができるのが望ましいかと思います。ただ思った以上に赤字運営なので、今後福祉会家内の施設のフロイデ集中化などにより節税の対策をしていただければと思います。“観光の犬山”として福祉会館跡地を有効活用していただきたい。

- ・市民ファーストでなく観光客や対外的な事を意識している印象
- ・楽器練習ができるよう防音設備の整った会議室等が欲しい。犬山にはカラオケルームすらなく、管楽器をやる人間は不便を感じている。文化施設としての利用者を求める方向に舵を切ったら、需要はあるし、もう少し利用率を上げられると思う。
- ・国際交流も大切だが、市民の交流の場としてもより活用しなければ、税金の無駄使いになるのではないか。
- ・フロイデの運営をシルバーにしたらどうか。
- ・今までフロイデを利用していない。そして市からも魅力的なイベントを行う事が無かったように思う。昨今は、スポーツをする人が増えてきているように思うので、スポーツができるフロアを増やし(できれば市民は格安の使用料で)五輪に出場するような犬山市民が生まれたいなと思う。スポーツができる場所を増やしてほしい。
- ・もう少し催し物、お祭りごと、マルシェなどに活用してはいかがでしょうか。
- ・社会福祉会館ほど公共っぽく見えなく開放感が無いため、足を運ぶのに躊躇いを感じる。それが目的では良くないが、「トイレ一つ借りにくい」感がなくなればと思う。そうすれば今より多岐にわたる利用が見込めると思う。
- ・活用率が課題だと思います。活用しやすいように検討して、80%を目指す。若人・女性の活用できるアイテムで検討する。ダイバーシティ(多様な人材を積極的に活用しようという考えの事)についても検討を加えると良いです。
- ・各種団体等の講演会・講習会など、施設の利用を有料で推進していく。
- ・フロイデに常時勤めている人が営業活動をするチームを作り、活動を促進していくことを考える必要があると思います。
- ・フロイデで実際どのような事を行っているのか、あまり知らないが、子供・大人向けの習い事の場やマルシェ等の催しが多く開催されていると利用する機会も増え身近に感じる事が出来ると思う。可児市等近隣の市町では魅力的なイベントが多くあり、活気がある。犬山でもぜひ行っていただきたい。
- ・今までほとんど利用した事がありません。子連れで行きやすいカフェなどがあれば助かるのですが。
- ・多くの人が利用できるように考えてください。

・全く面白みのない施設なので、なかなか利用したいとは思えない。子育て世代の若い人たちが「行ってみたい」「利用したい」と思えなければ、施設の未来はない気がする。子供の遊び場と、高齢者向けの憩いのスペースなど工夫して設けてみてはどうか。

・正面入口北側の近辺空きスペースの再利用はないですか。高齢者の相談窓口とか賃料を安くし、パーティションで囲み賃貸収入可能なスペースにして民間に貸出するような方法はありますか。

・使用内容・使用頻度によってより効果的な形を選ぶことが良いかと思いました。

・そもそも国際観光センターとは何なのかははっきりしない(今回の取り組みでは名称が不相当だと思う)。プール、フィットネスルームは必要でしょうか？市民に広く利用を促すためには名称から検討した方が良いのでは？いっそのことセンター名称も新体育館のように命名権を売って考えても良いと思う。

・立地がとても良いのもっともっと利用しないもったいない。市民の為の面白いイベントを企画し、行きやすい場所にしてほしい。

・閑散としていてせっかくの施設がもったいないように感じます。市民が集うようなイベントの開催や店舗の入れ替えなども検討すべきかと思います。

・現状を見ると使用目的が分からない建築物としか思えない。・南地区(羽黒・楽田他)の人にとっては遠すぎるので利用しない。

・現在年間でも1~2回ほどしか利用したことがありません。もっと市民やその他多数の方が利用できる施設になる事を期待しています。

・プールを利用した事、地下のレストランで食事した事などありますが、他のフロアには行ったことがなく、あまりどんな事ができる施設なのかわかりません。

・市職員が自ら民間企業の職員の意識を持ち、市の財政にいかにか寄与できるかを真摯に考え、行動してほしい。1Fロビーの喫茶室跡のスペース等、何らかの有料利用法を考慮すべし。

・最高の立地条件にあるフロイデ、イベントをもっと行って人を集め利用度を高めたら。それには宣伝と使用料を安く活用方法・利用方法を変えてみたらどうか。

・私は40代の時にプールに3回行きました。遠いからバスまたは車しか行けない。今は年だから行く事はないです。フロイデはあまり知りません。

・国際観光施設として機能しているとは感じられません。今回のアンケートでホールがある事を初めて知りました。駅に近くの立地条件は申し分ない様ですが、施設そのものの目的が全く不明であると感じております。なくすと困る施設でしょうか。

・国際の名前は看板から下ろすのですか？といっても現状何も国際的でないので変化が見られないかもしれません。一方逆説的に言えば、ユネスコ文化等のメリットや名鉄とのタイアップ現状から鑑みるとより国際化を目指す地方都市のモデルケースとして国際化について真面目に考えてほしいです。

・いい町になるよう応援しています。

・多額の経費にビックリ。市民は多額の経費を知っているのか。

・施設利用料を引き下げ、気楽に多くの方に利用できるようにした方が利用しやすい施設になると思います。(利用料が高いという話をよく耳にします) 駐車料を1時間100円にするなど、低額であれば有料でもよいと思います。

・他の自治体で行われているようにスポンサー企業を募集して経費負担をお願いしてみたいか。現在の館内は平常時とりわけ一階は冷たく静かすぎると思う。

・学童や小さい子を預けられる保育所等があると立地的にも利用される方が多いかと思います。

・フロイデは過去にプールしか利用した事が無く、どのような役割を果たし、効果をもたらしているのか不明。フロイデの市民へのメリットの周知が必要。また多機能化にあたり、建物名称は変えた方がよいと思う。

・市民から納めた税金を少しでも減額していただき、施設利用者の増額することで、市民の税金による負担を軽減してもらいたい。

・出産前はフロイデのプール、スタジオをよく利用していました。子供もスイミングスクールに年長～小6まで通わせていただきました。運動できるレッスンなどは残してほしいです。立地条件が良いので他市からの利用も可能なのでしょうか。福祉会館が閉館となれば、市の施策で福祉の中核拠点となるのも良いのではないのでしょうか。

・フロイデ祭りや市民講座で数回行ったことがあるが、入りづらい雰囲気だった。プールやフィットネスなどの利用案内が分かりづらい。利用しやすい所になって欲しい。

・お金をかけてける必要はないと思います。税金を使わずにやる方法を考えるべきです。

・今後も大幅増を見込めない税収の事を考えると、出来るだけコストのかからない運営をしてほしいと思います。

・税金を無駄遣いしてほしくない。お金がかかるのなら取り壊してはもったいない。もっと違ったところにお金を使って。施設利用者に使用料の負担をお願いした方が良い。

・未就学児が遊んでいられるスペースを作って欲しい。

・フロイデの現状のHPを見ても、何もイベントが無いようなので販促目的でも使用できる業者等を増やしてはどうか。もう少し開放してはどうか。

・駅の近くにあり立地条件が良いのに近年は利用した事がありません。以前入ったときは人も少なく淋しい感じでした。市民が交流しあえる場になると良いと思います。

・1階のフロアをもう少し明るくして人の居る空間にしたいと思います。以前あった飲食スペースやまた学生の勉強場所として開放しても良いかと思います。簡単な文化講座等を催しても人が集まるのでは？

・フロイデを使用して人が集まるような講演会をこれまで以上に積極的に開催するべき。

・市役所の考え方が主となる部分が間違っていないか。このアンケート内容が何年先を見通しているかが不明です。フロイデの維持管理等が約1億8000万とのことですが、この金額すら必要な金額かどうか不明。無駄遣いが多すぎ、維持管理していたはずでは。

・結局フロイデを何に使用しているのかわからないのに、維持費が足りないからと税金を使われるのはわからない。もっと市民のためにお金を使ってほしい。本当に必要なかもう少し考えてから大切に使うしてほしいです。よろしくお願いします。

・ライフプラン、ITセミナーなど役立つ情報の提供。「失敗しないシニア世代の為のライフプラン」、「今から始める、知って得する生前贈与」など。

・もっと身近に感じる施設だと良いと思います。

・フロイデの維持管理に税金の8000万は高すぎる。(たださええ犬山の税金は他市に比べて高いのに)もっと利用者を増やす努力をすべき。市民だけでなく観光客が利用しやすいようになってほしい。市民の為にしているなら税金を使ってもいいが、利用者があまりいない現在の状態に多額の税金を使ってほしくない。

・フロイデを使う、イベントなどで行く事は年に0~1回程度です。今回のアンケートで初めてフロイデホールを知ったくらいでした。知名度や使い勝手に問題があったように思います。小手先の改革ではなく、まず国際センターとしての位置づけなど根本的な見直しをされてはと思います。

・フロイデの使用料について。不足している 8300 万円を税金から補填していることをはじめて知りました。犬山は自然の残るステキな市ですが、市民の数がこれから増えるとは思いません。補填の部分をもっと減らせないか検討していただきたいです。

・国際観光センターができた当初は、よく利用していたが、数年経ったころから方向性がわからず、魅力を感じなくなつた。犬山への観光客が増えてきている今、どう利用していけばよいのかを議論し、よりよいものにしていってください。

・大変便利などころにある施設である。もっと利用される方策はないだろうか。毎月テーマを決め、玄関ホールで展示・フェアなど市民の活動を紹介するような企画を市民活動発信で行えるようになると新しい風が吹くのではないか。市民とともに市民とともに犬山市をどう盛り上げていくのか考えて行く姿勢を前進させてほしい。春日井では、協力券を出しお金を貰うような企画でも収支 0 というような営利を目的としない映画・コンサートなどの企画については料金を 3 倍にせず、普通料金でと言うところがある。一考願いたい。

・駅に近くても年配の私は歩いて行くのが遠いので、フロイデを利用することはないでしょう。

・近年の犬山は国際都市よりも城下町を中心とした国内向け観光都市へと変化しつつある。フロイデは、国際観光センターではなく、犬山市民向けの公民館及び日本人向けの観光センターとして活用してほしい。

・福祉会館の閉館において、フロイデに移入するのは反対です。市役所が新設されたのだから受け皿は市役所にすればいい。国際交流の場が侵害されると思う。もっと若者や子供たちが国際的な場、イベントを作り世界に目を向けるべきである。年寄りが集まる場所は別に増やせばいい。

・現在福祉会館にある中央児童館はそのまま残るのでしょうか。バグスポ内にある KIDS100m は有料で使いにくく、フロイデに子どもを無料で遊ばせられるスペースがあると助かります。

・若いころフロイデのイベント時、絵の展示販売会がありました。強引な押し売りがあり、フロイデのイメージは悪く、今でも見たくない、行きたくない場所です。犬山市が持ち物とするならイベントの内容などきちんと把握して業者に貸すのが良いと思います。それか当日見に来るかです。犬山市の持ち物にふさわしいイベントがあれば、市民も安心、安全、気楽にいっぱい来てくれるでしょう。地下駐車場が狭く、気楽に車を止める事が出来ないのが嫌です。

・市民より観光客の為に施設にした方が良いと思う。1階は喫茶スペースと土産物店、2階は休憩スペースにするなど。駐車場は市民は無料、それ以外は有料にし、市民が地域の人への土産物を買に行く事も気軽にできるようにすると、市民のための施設にもなる。犬山や近隣の名産をどこよりも品揃え良く、ツアーバスにも来てもらう。駅の近くの一等地に Vドラッグを 2 軒も建てるより、もっと大規模な商業利用を考えるべきだと思う。駅周辺は観光客向けに、市民向けは多少郊外でも良い。

・せっかく良い施設があるので、もっとたくさんの市民が利用するようなイベントや講習会があるといいと思います。もっと情報発信も必要かと思います。

・建設されてから今まで利用したことはございませんが、必要な設備ですので、なるべく良い方法で維持してほしいと思います。

・確かに時代の変化もあり、開設時より魅力も薄れ、一時は毎週利用していたフィットネスも利用なくなって、会議等で利用する以外はほとんど行く機会もなくなりました。多機能化とはどのような方向を考えていらっしゃるのか。市民が（他市町村民でも良いが）利用しやすい施設になればよいです。時間、料金、休館日等（月曜定休ばかりなので、ズラしていただければ、今日はここは休みだが、あそこはやっているからそちらへ行こうかとなるかもしれない）ご再考いただけると幸甚です。

・市民の代表者として選ばれた市長、議員の方々が誇りと責任を持って、今後のあり方を検討していただきたい。市長、議員の方々は市財政、利用実態などの情報を把握できる立場でもあり、総合的に判断、結論を出すことができるはず です。

・犬山文化会館が近いので、フロイデを利用することがほとんどない。行ってみたいと思うような行事等を期待します。

・フロイデの閉鎖を考えてもいいと思います。企業への貸し出しを検討してみてもどうか。

・講演会をたくさんやってほしいです。一般の人が参加しやすい行事。

・フロイデから遠い楽田地区ということもあり、利用することがない。いつも何に利用されているのかも知らない。

・福祉会館、全ての機能がフロイデに移るのでしょうか。市民として、児童館等、移すには難しい施設はどのようにしていくべきか、意見のいえる場があると良いと思います。

## **【駐車場】**

・駐車場の増設はなくても良いと思うが、駐車場の場所がそれぞれ分かりにくい。はっきりとしたP1、P2、P3などの表示や小さい駐車場の方は危なくてとめたくないの、幅を広げてほしいし、整備はしてほしい。・パチンコ屋との区別がつきにくい。

・現在の駐車場は管理人がいない為フロイデ以外の（名鉄線利用の為他の目的で利用している）車の駐車が非常に多い。金はかかるが管理人を置くべきである。

・犬山駅周辺に駐車場が少な過ぎる。有料パーキングでも高い。鵜沼駅や扶桑駅近くでも最大 600～700 円での有料 P がたくさんあるのに犬山駅には手頃なパーキングがないため、フロイデの駐車場を有料で開放してほしい(フロイデ利用者は今まで通り無料で)。

・駐車場について、他の所(フロイデ以外)へ行く人が使ってませんか。

・駐車場の 1 台 1 台のスペースを見直す。事故が起きそうなくらい狭い。ファミリーカーだらけになるプールの送迎時にとても危険。

・犬山市民で税金を払っているにもかかわらず、ハローワークの駐車場の台数があまりにも少ないので、いつも待たされます。自宅から駅が遠いので車で行くときにフロイデの駐車場に止めた所、「ここはハローワーク用ではない」と退場させられました。犬山市民なのに納得いかず、疑問に思いました。正直何処に税金欠けているのかと嫌な気分です。

・市役所同様、駐車場を有料化し施設利用者のみ無料化する。初期投資は必要となるが、十分に元が取れるはずである。

・公園等は災害時避難所に指定されている場合があるから駐車場にすべきでない。

・駐車場の土地売り、他の場所からバスにて移動する。借地返却。

・利用者駐車場は駅も近いので、フロイデ利用者以外は有料になるようなシステムを取り入れてはどうか。(利用者以外の駐車料金をとるようにする)

・フロイデにはほとんど行ったことがないので今までどのような形で使用されていたのかも分かりませんでした。今後利用することがあるとしたら、市内からだて車の利用が便利なので駐車場が不便だと利用しづらいと思います。

・イベント時には予め広報なり駅の掲示板なりでお知らせし、公共交通機関もなるべく利用してもらうよう周知すればよい。

### [プール・フィットネス]

・フィットネスをよく利用しています。新体育館にもフィットネスが出来ましたが、ロッカールームを裸足で歩くことができず、シャワー室は、冬は寒く利便性が良くありません。その点フロイデのフィットネスはプール室とつながっている為、シャワー・サウナなど機能性があり、非常に良い施設です。フロイデのフィットネスは今後も継続願います。あと市民割引があれば、もっと良いです。

・プールが不潔。ジャグジーのタイルが汚い。

・フロイデホールの存在を知らない保育園や幼稚園、小学校の学芸会発表会で使ってはどうか。子どもがプール教室に通っていますが、プールが小さいためか、抽選となっています。公共のプール教室があるのは有難いですが、大きなプールが近くにあるとうれしく思います。(プールとしては中途半端。)

・市民の健康維持の為にプール・フィットネスをしっかりと管理してほしい。3Fプールのシャワーの破損などずっと修理されていない。プールの清潔感も最近低い。床がぬるぬるする。タイルの割れなど敏速に対応していない。管理者は何か気づいていないのか。

・レベルの高いスイミングスクール(成人向け)を作ってください。心肺機能の向上を目的とするある程度泳ぐことができる人向け(かといって水泳部ほどではない)のものがあればいいなと思います。

・プールの利用が多いですが、脱衣所からプールへ外階段使う為、夏以外は寒いです。スライダーもいつも動いていない為もっと使いやすいプールに改修してほしいです。

・子供が利用しても楽しくなるようなプールにすると良いのでは。プールを使おうと思うと各務ヶ原か小牧に出るので。

・個人的にはプール・フィットネスを利用した事しかないので、そちらをリニューアルしてほしい。

・プールの利用者が季節に片寄りがちになっていると思います。もう少し利用者の増加に伴う施設のあり方について抜本的に考える必要があると考えます。(プールが本当に必要なのか?)

## 【使用料】

利用料も少し下げるなどし、利用率を下げない事も必要だと思います。さまざまな事を考え、決める事は大変だと思いますが、よろしくをお願いします。

・私は市民大学の専門学科などでよくフロイデを利用しているので、こうした公共施設の継続のために税金使う事は無駄だとは思いません。また駐車場については利用者が相応の利用料を支払う事が当然だと思います。使用料を払っても良いと思えるような素敵で充実したイベントを企画してください。

・隣接の他市に比べ使用料高すぎる。税収少なく、人口も減少、エナジー他犬山市民に負担を押し付けている印象を持っています。今回のアンケート実施で正常化を図るのか。

- ・利用が少ない市民からの徴収は考えるべき。(徴収せず)利用頻度の高い団体利用者に負担させるべき。
- ・フロイデを利用している市民の割合を把握し、税金の無駄遣いを減らすことを考慮していただきたい。市民以外からは利用料を割増して貸していただきたい。
- ・一度も利用した事はありませんが、知人が利用しています。利用料金等が市外市内に関係なく、同額と聞いたことがあります。それってちょっとと思うのは心が狭い？利用料金に差を設けている市町もあると思うのですが。
- ・施設の利用状況(稼働率)を明らかにすべき。その上で施設を存続させるのであれば、稼働率を上げる工夫をすべきでは。その工夫の一つが減免規定になりうると思います。
- ・フロイデの利用料が高くて各団体が利用せずにいるのは残念です。せめて半額くらいになれば、福祉会館やさらさくらを利用する人たちの利用が増えるのではないかと思います。
- ・フロイデを一切利用していない市民としては市民が納めた税金で不足分を補填している事も嫌です。これ以上の補填は一切しないでほしい。利用者が負担すべき。使用料を上げるべき。
- ・維持費と使用料のバランスが悪い。もう少し使用料を上げて税金を使うのを控えるなど、補填分を減らすべき。例えば多目的研修室 98 名も入れるのに 2400 円、もっと値上げしても利用する人は利用する。そして少しでも他に税金を使うべきだと思う。
- ・施設の利用者をさらに増やしてもらい、利用しない市民からの補てんを減らしてほしい。
- ・市民パスみたいなこれを出すと割引されるものもあると良いのでは。
- ・原則、利用者が負担すべきだと考えるが、ハンディがある方々等本当に減免する必要がある団体等は減免しても良いのではないのでしょうか。市民が利用しやすい減免もあると良いのでは。

#### **【施設 PR の必要性】**

- ・フロイデの活用状況をもっとアピールして下さい。
- ・広く市民に知ってもらう為に広報などを利用し、利用方法や使用料などをわかりやすく説明したり、犬山市民以外でも利用できるようなイベントを企画したり、フロイデを利用したくなるようなポスター等を作り、宣伝する(スーパー・駅などに張らせてもらうとか)。

・フロイデホールの活用についてもっと市民にPRが必要かと思います。

・フロイデにどのような施設があるのか、犬山市民として理解できていません。多様化することが大切と言っていますが、もっと内部PRが必要だと思います。

・活動内容が人々に知られていない。もっとPRする必要がある。

### [フロイデホール]

・問3で「案2」としましたが、Aは南部公民館や文化会館で対応できるのではないかと考えた為、床がフラットの広い会場が他にあれば、「案3」でもよいと思います。

・フロイデを利用しない市民の税金を利用し、改修する必要なし。現状維持で改修費用はかけないこと。

・ホールが350名収容できるのなら、アーティストのホールライブを誘致できると考える。昨今、音楽フェスが犬山で開かれている点からも検討すべきだろう。有名になりつつある業界注目のバンドのライブを行い、山の田公園で開かれている音楽フェスにそのバンドを呼ぶなどするとかなりの集客が見込まれる。

・市の行事(講演会、コンサート)を積極的に行うことで利用する。

・フロイデホールについては、フロイデが他施設の機能移転の受け皿になる事、現在の利用実績がA、B形態で極端に変らない事を考慮すると、これまで通りの機能を維持した方が良いのではないのでしょうか。

・改修に必要なコスト(今後利用する予定がないので)今後の利用だけを考えれば「案2」。しかしながら、利用者数はAの方が多いため、それぞれで利用した場合の収益(使用料)や市の負担金も考慮したい。

・フロイデホールについて、2Fや他に平面で2つ使用すれば大きなフロアになる部屋はできるし、お金をこんな所に使わないでほしい。

・年間の利用頻度の問題だと思いますが、度々会議等で使用するなら、A案で有料が良いと思います。講習や研修の場合はB案の方が気軽に利用できる気がします。

・フロイデのホールは当施設の最重要の物であり、今後ともより一層の広報活動に力を入れ、利用率のアップを図りますようお願いいたします。

・「案 2」ならば多目的室 1・2 を使用すれば近いものになると考えられる。

### **【交通手段】**

・車を持たない人の移動手段等も考慮してほしい。高齢者は免許返納を迫られている為、移動手段が限定されてしまう。コミュニティバス等の利用の整備を求める。

・駅に近いので公共交通機関を利用する。コミュニティバスを毎日利用できることを望みます。

・いつも駐輪場を使用しています。自転車を置く場所がない時もあるので、駐輪場も広げてもらえると利用しやすいです。フロイデにコミュニティバスが止まると、利用しやすいと思います。

・今後フロイデに足を運ぶ回数が増えるのであれば、折角稼働しているコミュニティバスの利用も良いと思います。バスでの利用者が増えれば路線・停留所の問題もありますが、節税及び環境にも一役買うのではと思われます。

・フロイデ、文化会館、市体育館等の役割を明確に。ホール等は体育館にも、講演、会議等は文化会館、南部公民館等の利用も。

・高齢者には交通不便。なかなか使いづらいです。

以上